

フードバンクへの寄付の方法

食品の寄付は、北上市社会福祉協議会で常時受付しております。寄付する食品の内容に迷う場合や、量が多い場合はご相談ください。

また、土日や時間外などは、北上市総合福祉センター内のロビーに「フードポスト」を設置し常時受付していますのでご利用ください。(北上市総合福祉センターの開館時間に限ります)



募集している食品

※賞味期限がおおよそ3か月以上で常温保存できるもの

- ・お米
精米してから1年以内のもの
- ・乾燥めん
そうめん、うどん、そば等
- ・調味料
めんつゆ、しょうゆ等
- ・レトルト食品
カレー、牛丼、親子丼等
- ・インスタントラーメン
カップ、袋等
- ・缶詰
さば、さんま、シーチキン、等
- ・瓶詰
海苔の佃煮、キノコの佃煮等
- ・お菓子
- ・飲料類
水、お茶等
- ・その他
海苔、お茶漬け、ふりかけ等のごはんと一緒に食べられるもの
- ・非常用食品
アルファ米などの災害用ごはんなど



受付できない食品

- ・賞味期限が明記されていないもの
- ・常温保存できないもの
- ・開封済み又は中身が破損しているもの

会社や職場、団体等で食品を集める運動
「フードドライブ」という取組みもあります。
詳細については、ご相談ください。



食料の寄付や提供に関する相談

生活困窮者自立支援機関
暮らしの自立支援センターきたかみ
(北上市社会福祉協議会内)

お気軽にご相談ください



〒024-0012 岩手県北上市常盤台二丁目1-63

TEL.0197-72-6074

※土・日・祝日を除く平日の9:00~17:00

E-mail:kurashijiritsu@gol.com

※相談無料、秘密厳守

お金や生活に関する相談もお受けします

社会福祉法人
北上市社会福祉協議会

フードバンク運営事業のごあんない



フードバンクとは？

北上市社会福祉協議会で実施しているフードバンク運営事業は、何らかの理由で生活が困窮した状態になり、所持金も食料もなく、頼れる親類等がいない世帯に、市民の皆様からご寄付頂いた食品を無償で提供し、応急的に生活・食事の支援を行う事業です。

平成26年度から実施し、生活に困っている方の相談をお聞きする中で食料を必要とする方に提供し、自立に向けた支援を行っています。

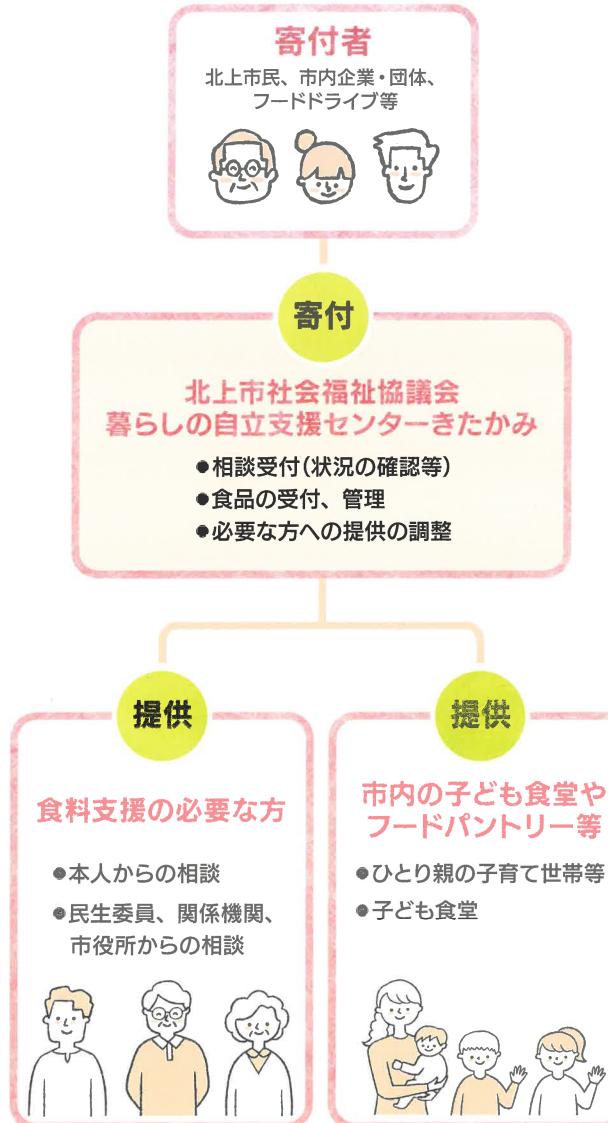


フードバンクが目指すもの

フードバンクは、社会全体の課題でもある貧困問題に対して生活困窮者等の生活を支える取組みです。また、企業や団体の社会貢献活動や食品ロスの削減などにもつながります。

このフードバンクの活動を通じて「他人ごと」を「我がこと」としてとらえ、お互いに支え合う地域共生社会づくりを目指しています。

寄付から提供までの流れ



提供にあたっては、生活困窮者自立支援機関「暮らしの自立支援センターきたかみ」や「なんでも心配ごと相談センター」で生活の状況等をお伺いし、今後の生活の見通しを確認及び相談したうえで提供させていただきます。

令和3年度の実績

寄付の状況

寄付者総数……263件

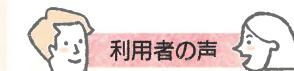
個人 156件
企業・団体 47件
フードボスト 60件

寄付内容

- | | | | | | |
|--------|-------|--------|--------|-------|--------|
| ・お米 | | 537kg | ・お茶等飲料 | | 874個 |
| ・乾燥めん類 | | 497袋 | ・お菓子類 | | 313個 |
| ・カップ麺 | | 1,888個 | ・災害用食品 | | 5,339個 |
| ・缶詰 | | 447個 | ・調味料 | | 176個 |
| ・びん詰 | | 65個 | ・その他 | | 1,565個 |
| ・レトルト類 | | 795個 | | | |

提供の状況

提供件数……221件(うち子ども食堂への提供37件)



利用者の声

- ・仕事を始めたばかりで給料日までお金がなかったのですが、フードバンクから食料をいただき、生活することができました。もらったカップラーメンは会社のお昼ご飯にしました。(50代男性)
- ・離婚したばかりで手当が入るまでの生活費が不足しました。フードバンクから食料をいただき、母子で乗り切ることができました。(30代女性)
- ・レトルトの牛丼をいただきましたが、お肉を食べたのがとても久しぶりで美味しいかったです。(40代女性)
- ・子ども食堂を運営していますが、定期的にお米等をいただくことができ、安定した運営をすることができます。(市内子ども食堂運営団体)

